



会長 佐々木 源 悦
幹事 岩 渕 正 彦
会報 江 川 元 徳 氏 家 良 典
及 川 勝 永 布 施 孝 尚

例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

第2440回例会 2014. 3. 6 No.34

本日の出席率

・本日の出席率 81.7%

ニコニコボックス

- ・佐々木源悦会長 村上真菜さんを歓迎します。卒業、津田塾大学合格おめでとうございます。
- ・及川富男会員 誕生祝いありがとうございます。杉田広仁会員のスピーチに期待しております。
- ・杉田広仁会員 本日、私のスピーチです。よろしくお祈りします。
- ・高橋義文会員 3月誕生日の方々おめでとうございます。杉田広仁会員のスピーチを楽しみに期待しております。
- ・阿部泰彦会員 ウジエスーパー様の低炭素環境大臣賞グランプリ受賞おめでとうございます。ウジエスーパー様の被災地南三陸町の出店、被災地復興者のために生活支援よろしくお祈りします。
- ・猪股育夫会員 杉田広仁会員のスピーチを期待して。3月9日から台北西門RCの37周年記念式典に参加して来ます。佐々木源悦会長のメッセージを届けて来ます。
- ・八谷郁夫会員 台北西門RC37周年参加訪問の4名の方々ご苦勞様です。ご親睦よろしく。
- ・布施孝之会員 訪台団の壮途を祝して。杉田広仁会員のスピーチを楽しみに。
- ・佐藤幸一会員 杉田広仁会員のスピーチ大いに期待致します。村上真菜さんの津田塾大学の入学おめでとうございます。
- ・飯塚仁哉会員 杉田広仁会員の法話、心が清らかなりそうですね。
- ・阿部泰彦会員 訪台団の皆さん、お元気でお役目を果たして来て下さい。杉田広仁会員のスピーチご苦勞様です。

- ・菅原文之会員 訪台団の皆様よろしくお祈り致します。杉田広仁会員のスピーチを楽しみに。
- ・遠藤光則会員 村上真菜さん、大学合格おめでとうございます。杉田広仁会員のスピーチに期待して。
- ・高田次雄会員 今日が啓蟄のようです。私達も虫達も春を心待ちにしておりますが、なかなかのようです。もう間もなく春の彼岸です。待ちましょう。杉田広仁会員のスピーチ、勉強させて下さい。
- ・千葉正宏会員 なごり雪はいつまででしょうね。
- ・岩渕正彦幹事以下、杉田広仁会員のスピーチに期待。
村上武彦会員 佐々木崇会員 佐藤敬喜会員
菅野幸一郎会員 山田直志会員 佐竹孝行会員
二階堂學会員 佐藤静市会員 熊谷敏明会員
高橋利光会員 小野寺伸浩会員 武川毅会員
富士原裕子会員 只野佳旦会員 岩渕栄市会員
佐藤早智子会員
以上、ありがとうございました。

会長要件 佐々木源悦会長

村上真菜さん、ようこそ、歓迎いたします。
ここ2~3日暖かくなり、よかったですと思っておりましたら、今朝一面の雪景色で春はまだ遠いのかなと思いました。
今日は、公立高校の入試日です。よく、公立高校の入試日、合格発表日に雪が降ると言われており、今回も雪が降りました。
村上真菜さん、この度は大学合格おめでとうございます。真菜さんの目的に合った大学で、ほんとうにうれしく思っております。皆さん新年度に向かって頑張っておられることと思っております。
今日は、訪台団の壮行式もあります。私は仕事の都合上訪台は出来ませんので猪股育夫副会長お願いしました。訪台団の皆様どうぞよろしくお祈り致します。

幹事報告 岩渕正彦幹事

- ・ガバナー事務所より
山田RC発行の作文「やまだの作文」が届く
- ・伊丹有明RCより、週報が届く
- ・登米市社会福祉協議会より
「地域福祉フォーラム」開催の案内
日時 3月25日(火) 13:00~15:45
場所 登米祝祭劇場 小ホール
- ・地区大会の出欠をとっています。ご協力下さい。

各委員会報告

- ・環境保全委員会 (菅野幸一郎委員長)
本日、例会終了後、登米市環境課主催の会議に、山田直志会員と出席致します。
ご案内しておりますロータリーオリジナルジャンパーは、現在作成しており納期が春分の日(3月20日)のクリーンキャンペーンに間に合うようにということで、3月13日、20日の例会時にお渡しする予定です。自己負担分の金額3,000円よろしくお祈り致します。

誕生祝 (3月に誕生日を迎えられる会員)

及川昭宏会員 高田次雄委員 森田一史会員
伊藤俊郎会員 及川富男会員



3月に誕生日を迎えられる会員

◎壮行式 (訪台団)

- 佐藤幸一50周年実行委員長 猪股育夫副会長
岩渕正彦幹事 高橋義文ロータリー財団委員長
- ・訪台団代表のあいさつ (佐藤幸一50周年実行委員長)
東日本大震災の支援に対するお礼、そして、当クラブ創立50周年のPRをしてきたいと思っております。元気で行って参ります。



訪台団の皆さん

◎村上真菜さんのあいさつ

こんにちは、3月1日に佐沼高等学校を卒業しました村上真菜です。津田塾大学学芸学部国際関係学科へ



元長期交換留学生の
村上真菜さん

の進学が決まりました。私は一般受験でしたので他の同期の留学生達とは遅れて進学が決まりました。津田塾大学に進学するにあたって私は将来日本のため、世界のために何か出来れば良いなと思って選びました。津田塾大学では国連研修や、日本で言う被災地を含めて発展途上国の支援等

にも積極的に参加しています。国連の職員になった先輩もいらっしゃいます。私は、そこで国際学を学んで、第2言語ではスペイン語をとって発展途上国支援やその他の活動にも積極的に参加していきたいと思っております。大学が決まってからは、ロータリーの長期交換のオリエンテーション等にも参加して積極的に留学生の支援もしています。

来月のガバナー月信に、私の留学体験を論文にしたものが載る予定です。是非読んで下さい。たくさん応援していただきありがとうございました。

今週のスピーチ

「仏像のお話」

杉田広仁会員

仏像とは、仏さまの姿を刻んだもの、仏さまのいちばん美しいお姿を形に表したものと、私は思っております。広辞苑には、仏教の礼拝の対象としてつくられた仏の彫像、画像とありました。仏像というのはおがまれるものでありますから、当然、美しく、こうごうしいものでなければいけないと考えております。中には、ちょっと出来の悪い仏像もございます。

東北の方の仏像は、いわゆる、少し雑でランクが落ちるものが多いかも知れません。しかし、そういったものにも素晴らしいと評価されるものもあります。仏像も古い方が価値があると言われておりましたが、大体鎌倉期あたりまでは意外と人気が高いのですが、江戸期以降になりますと少し評価は下がるようです。

仏像の誕生。仏教は、紀元前5世紀頃、現在のネパール国境付近にあった小国「釈迦国」の王子「釈迦」によって開かれました。釈迦は、29歳で出家、6年間の修行を経て35歳で悟りを開き、80歳でこの世とお別れをする、いわゆる「入滅」をするということになります。その釈迦の教えは、弟子たちによって全インドに広まりましたが、最初の頃は仏像は作られませんでした。それは、釈迦の偶像化がタブーとされていたからです。その間、悟りを開いたとされる菩提樹、足跡を刻んだ仏足石、仏舎利塔などが礼拝の対象とされ、仏像が作られるようになったのは、紀元前1世紀の末頃で、インドのガンダーラとマトゥラーという2つの地域に同時に誕生したといわれております。2つの仏像とも、出家後の釈迦の姿がモデルになっています。現在、多くの仏像がありますが、一番の基本はお釈迦の像です。

紀元1世紀頃になると、大乘仏教が生まれ、各地域や各民族間に広がり、発展する中でそれぞれの期待や要望に応えるため、仏像も多様化し、釈迦以外の「如来像」や出家前の釈迦がモデルの「菩薩像」も作られました。

— 以下、紙面の都合上割愛させていただきます。資料をご参照下さい。